

平成24年度事務事業評価シート (23年度実施事業分)

事業番号	10 08 02	中期総合計画主要施策番号	3-07,5-07	担当課	部・課	建設部 住宅課	
事業名	県営住宅建設事業			内線	3654		
				E-mail	jutaku@pref.nagano.lg.jp		
実施期間	S24 ~	根拠法令等	公営住宅法、長野県住宅生活基本計画				
実施方法	県が直接実施					国庫・県単	国庫補助事業

事業の概要等	目的 (必要性)	居住面積が狭く浴室設備がない等、老朽化した県営住宅を建替えることにより、居住水準の向上を図る。				
	対象	老朽化した県営住宅				
	目指すべき姿	建替により、耐用年限を超過し老朽化が著しい県営住宅の解消を図り、健康で文化的な生活を営むに足る住宅を供給することにより、県民生活の安定と社会福祉の増進を図る。				
	事業内容	県営住宅の建替(補助率:[国]1/2) ・基本計画の策定、測量、実施設計 ・入居者の仮移転、老朽住宅の除却 ・造成工事 ・新住宅の建設 ・集会所等関連施設の整備				

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・工事請負費(建設工事等):879,762千円 (請負先:㈱アスピアほか) ・委託料(設計、監理等):50,579千円 (委託先:㈱KRCほか)
	最終予算額 (A)		千円	634,581	959,015	654,502	
	決算額 (B)		千円	624,254	954,180		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	600,612	483,917	335,952	
	概算人件費	従事する職員数	人	5.00	5.00	5.00	
	概算事業費 (B(H24はA)+C)		千円	665,839	995,470	695,792	

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 完成した南松本団地(松本市)32戸、および三尋石団地(40戸)について、平成24年度から入居を開始 <効率指標 算出式> (決算額(H24は予算額))/(建設総戸数)
	建設総戸数(活)	戸	96	108	64	
	新規着工戸数(活)	戸	72	36	28	
	建設継続戸数(活)	戸	24	72	36	
	<効率指標(単位当たりコスト等)>	千円/戸	6,503	8,835	10,227	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価				評価区分
	建替優先順位を基に計画した団地の建替を実施する。 ・建替(新規着手):1団地36戸		建替が行われた1団地36戸の県営住宅は居住環境が向上し、期待された効果が得られている。				b 期待どおり

事業の課題	区分	判定・説明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	公営住宅は住宅のセーフティネットとして地方公共団体が担っていることから、これまでどおり県と市町村が協力しながら供給していくこととする。 また、県営住宅と市町村営住宅が併設している団地の協働による建替により効率的な供給を検討する必要がある。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	・既存住宅の有効活用のため、必要最小限の適正な建替・維持管理等が必要である。 ・県営住宅の建替については、市街地など立地条件のよい団地へ、郊外の団地を統合する方法で実施する。				
	特記事項					